

アトピー性皮膚炎治療研究会第19回シンポジウムプログラム

8:55-9:00 開会の辞 会頭 秀 道広

9:00-10:05

ワークショップ1 「アトピー性皮膚炎治療におけるガイドラインの役割」

司会：秀 道広（広島大学皮膚科）

キーノートレクチャー：竹原和彦（金沢大学皮膚科）

10:10-11:00

特別講演1 「ステロイド薬の作用機序」

演者 平澤典保（東北大学大学院薬学研究科 生活習慣病治療薬学分野）

座長：岩月啓氏（岡山大学皮膚科）

11:00-12:05

ワークショップ2 「ステロイド外用薬をどう使うか？」

司会：戸倉 新樹（浜松医科大学皮膚科）

キーノートレクチャー：片岡 葉子（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター皮膚科）

12:10-12:40

ランチョンセミナー

「Atopic dermatitis in China: challenge in diagnosis and treatment」

Professor Jianzhong Zhang

(Department of Dermatology, Peking University People's Hospital, Beijing, China)

座長：古江増隆（九州大学皮膚科）、秀道広（広島大学）

共催：株式会社ミノファーゲン製薬

12:40-13:10

一般(ポスター)演題討論・休憩

13 : 10—14 : 00

特別講演2 「アトピー性皮膚炎と汗アレルギー」

演者 平郡隆明（広島大学皮膚科）

座長：片山一郎（大阪大学皮膚科）

14 : 00—15 : 05

ワークショップ3 「アトピー性皮膚炎の長期予後」

司会：塩原哲夫（杏林大学皮膚科）

キーノートレクチャー：片桐一元（獨協医科大学皮膚科）